資料1

福岡県

第二次福岡県観光振興指針の数値目標の達成状況

福岡県商工部観光局観光政策課

令和６年１１月１１日

「ご来福」しよう

KYUSHU

1　第二次福岡県観光振興指針の数値目標の達成状況_①

・第二次福岡県観光振興指針の期間中は、コロナの影響により、2020年～2022年まで、外国人観光客が大幅に減少したこと等により、各KPIの数値は目標値を下回っていたが、最終年度である2023年は、延べ宿泊者数（全体・外国人）及び旅行消費単価で目標値を上回った。また、旅行消費額についてもほぼ目標値を達成した。

・目標値を大きく上回った旅行消費単価については、急激な円安・物価高の影響も大きいと考えられる。状況を注視しながら、引き続き旅行消費単価の増加に取り組んでいく必要がある。

・外国人入国者数は目標値を下回ったが、延べ宿泊者数（外国人）は目標値を上回った。平均泊数の増加や、福岡空港以外から入国した外国人が福岡で宿泊する、といったケースが増えてきていることが理由と推測される。

目標値（KPI）

数値目標	2018年(H30)	2019年(R1)	2020年(R2)	2021年(R3)	2022年(R4)	2023年(R5)	目標達成率	目標値 2023年(R5)
外国人入国者数	328万人	285万人	33万人	0.6万人	40万人	283万人	78.6%	360万人
延べ宿泊者数	1,673万人	2,042万人	1,059万人	962万人	1,399万人	2,112万人	105.6%	2,000万人
延べ宿泊者数 （外国人）	337万人	426万人	62万人	10万人	61万人	504万人	100.8%	500万人
旅行消費単価 （通常入国外国人）	57,600円	65,700円	（※1） －	（※1） －	（※1） －	（※2） 87,500円	142.3%	61,500円
旅行消費額 （日本人） （外国人）	9,253億円 （ 7,231億円） （2,022億円）	9,934億円 （7,996億円） （1,938億円）	（※1） － （2,972億円） －	（※1） － （2,696億円） －	（※1） － （5,477億円） －	9,659億円 （6,949億円） （※3）（2,710億円）	99.6%	9,700億円
観光関連産業の売上金額	7,862億円	（※4） －	（※4） －	6,113億円	（※5） 6,182億円	（※6） 7,218億円	88.0%	8,200億円

（※1）2020年(R2)～2022年（R4）の旅行消費額(単価)は日本人のみ（外国人は調査を中止しているため不明）
（※2）調査が再開された2023(R5)4月～12月の結果
（※3）調査が再開された2023(R5)4月～12月の結果（通常入国外国人）及び7月～12月の結果（クルーズ調査）を基に算出
（※4）経済センサス-活動調査の調査対象年ではないため不明
（※5）2022年経済構造実態調査（宿泊業・飲食サービス業）の数値
（※6）2023年経済構造実態調査（宿泊業・飲食サービス業）の数値

【出典】
・外国人入国者数：法務省「出入国管理統計」
・延べ宿泊者数：観光庁「宿泊旅行統計」
・旅行消費単価：観光庁「旅行・観光消費動向調査」「訪日外国人消費動向調査」
・旅行消費額：観光庁「旅行・観光消費動向調査」、観光庁「訪日外国人消費動向調査」及び法務省「出入国管理統計」を基に福岡県算出
・観光関連産業の売上金額：総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」

1　第二次福岡県観光振興指針の数値目標の達成状況_②

施策に係る成果指標

・「インバウンド協力店登録数」「ふくおかバリアフリーマップ掲載施設数」については、いずれも当初値より増加しているものの、目標値には届いていない。これは、新型コロナウイルス感染症の影響により、インバウンド需要の消失など旅行需要の減少に伴い、観光関連事業者の取組が進みにくかったことが要因であると考えられる。

・コロナ禍において、地域における観光資源の磨き上げやデジタルを使った情報発信に注力した結果、「旅行商品として販売したインバウンド向け体験プログラムの数」や「SNSフォロワー数」などは目標値を大きく上回った。「県ホームページセッション数」は目標値に届かなかったが、2023年2月に県観光Webサイトをリニューアルした結果、2022年に比べて大きく伸びている。

・「全国の延べ宿泊者数に占める福岡県の延べ宿泊者数の割合（外国人）や、日本人旅行消費単価（宿泊客）については、2023年確報値ベースで目標値を達成した。

1　受入環境の充実

成果指標	2019年（R1）	2020年（R2）	2021年(R3)	2022年(R4)	2023年(R5)	目標値 2023年（R5）
全国の延べ宿泊者数に占める福岡県の延べ宿泊者数の割合（外国人）	3．7%	3．2%	2．6%	3．7%	4．3%	4．0%
インバウンド協力店登録数(※)	1，049店舗	1，078店舗	1，079店舗	1，115店舗	1，201店舗	2，000店
ふくおかバリアフリーマップ掲載施設数(※)	—	5，566箇所	5，853箇所	5,926箇所	6，087箇所	9，000箇所

2　観光資源の魅力向上

成果指標	2019年（R1）	2020年（R2）	2021年(R3)	2022年(R4)	2023年(R5)	目標値 2023年（R5）
日本人旅行消費単価（宿泊客）	61，464円	49，277円	52，919円	59，098円	74，820円	62，000円
旅行商品として販売したインバウンド向け体験プログラムの数(※)	23商品	51商品	84商品	117商品	139商品	30商品
サイクルツーリズムモデルルート数(※)	10箇所	10箇所	10箇所	10箇所	10箇所	10箇所

3　効果的な情報発信

成果指標	2019年（R1）	2020年（R2）	2021年(R3)	2022年(R4)	2023年(R5)	目標値 2023年（R5）
SNSフォロワー数(※)	212，259人	293，218人	330，513人	454，620人	509，843人	260，000人
県ホームページセッション数(※)	191万ｾｯｼｮﾝ	146万ｾｯｼｮﾝ	161万ｾｯｼｮﾝ	259万ｾｯｼｮﾝ	496万ｾｯｼｮﾝ	520万ｾｯｼｮﾝ
県ホームページ平均セッション時間(※)	1分05秒	1分13秒	1分07秒	1分00秒	1分04秒	2分50秒

4　観光振興の体制強化

成果指標	2019年（R1）	2020年（R2）	2021年(R3)	2022年(R4)	2023年(R5)	目標値 2023年（R5）
日本版DMO及びDMO候補法人の数(※)	9団体	11団体	14団体	14団体	14団体	9団体
観光人材育成研修受講者数(※)	244人	846人	1，731人	3，033人	3，818人	累計 3，800人

（参考）第三次福岡県観光振興指針の数値目標

目標値（KPI）

数値目標	現　状 （2022年,R4）	目標値 （2026年,R8）	参　考 （2019年,R1）	把握方法
延べ宿泊者数	1，399万人泊	2，344万人泊	2，042万人泊	観光庁「宿泊旅行統計調査」
うち日本人	1，339万人泊	1，772万人泊	1，616万人泊	
うち外国人	61万人泊	572万人泊	426万人泊	
旅行消費額	（※1）－	12，200億円	9，934億円	
うち日本人	5，519億円	8，800億円	7，996億円	観光庁「旅行・観光消費動向調査」
うち外国人	（※1）－	3，400億円	1，938億円	（※2）

数値目標	現　状 （2022年,R4）	目標値 （2026年,R8）	参　考 （2019年,R1）	把握方法
旅行消費単価 （日本人）	45，217円	50，800円	44，615円	観光庁「旅行・観光消費動向調査」
旅行消費単価 （通常入国外国人）	（※1）－	85，400円	65，700円	観光庁「訪日外国人消費動向調査」
リピーター率 （日本人）（※3）	68．1%	70%	—	「福岡県観光ビッグデータ調査」（アンケート調査）
リピーター率 （アジア）	40．1% 【2023年,R5】	45%	—	
リピーター率 （欧米豪）	21．7% 【2023年,R5】	25%	—	

注：表示単位未満四捨五入の関係で、積上げと合計が一致しない箇所がある

施策に係る成果指標

1　受入環境の充実

成果指標	現　状 （2022年,R4）	目標値 （2026年,R8）
宿泊施設の生産性向上支援件数	38件／年	累計150件
旅行者満足度（日本人）	87．5%	90%
旅行者満足度（外国人）	94．9%	97%
住民満足度（観光振興による福岡県の活気の実感）	58．9%	70%
福岡空港の新規国際路線誘致数	—	累計4路線

2　観光資源の魅力向上

成果指標	現　状 （2022年,R4）	目標値 （2026年,R8）
福岡県広域サイクリングルートの整備数（県管轄区間）	3ルート	7ルート
高付加価値な旅行商品（※）の販売数	—	累計30商品

※特別な体験を提供することなどにより、目標値（KPI）に掲げている旅行消費単価の約2倍（日本人向けは10万円、外国人向けは20万円）以上となる旅行商品（県が造成に関わり、かつ、政令市以外の訪問を含む旅行商品に限る）。

3　戦略的なプロモーション

成果指標	現　状	目標値 （2026年,R8）
福岡の認知度（アジア）	31%（15位） 【2023年,R5】	37%（12位）
福岡の認知度（欧米豪）	8%（15位） 【2023年,R5】	10%（14位）
政令市以外を訪問した旅行者の割合（日本人）	48．5% 【2022年,R4】	50%
政令市以外を訪問した旅行者の割合（外国人）	23．5% 【2022年,R4】	25%

4　観光振興の体制強化

成果指標	現　状 （2022年,R4）	目標値 （2026年,R8）
観光産業を支える人材の育成人数	累計3，033人	累計3，000人 （3年間累計）
新規事業を創出したDMOの数	—	10団体